

戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】等 正誤表

No.	資料名	該当箇所	機能ID	訂正箇所		備考	更新日
				正	誤		
1	戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】	第3章 機能要件 10 共通 10.1 EUC機能ほか	0040188	<p>【実装必須機能】 EUC機能(「共通機能標準仕様書」に規定するEUC機能をいう。以下同じ。)を利用して、データの抽出・分析・加工・出力ができること。 EUC機能へ連携するデータ項目は「データ要件・連携要件標準仕様書」の「基本データリスト(戸籍の附票)」の規定に従うこと。(戸籍附票システムとEUC機能を一体のパッケージとして構築する場合については、基本データリストに定義されたデータ項目を利用できることを前提に、基本データリスト外のデータ項目の利用も可能とする。)なお、機能別連携仕様にて他業務から取得しているデータ項目については、戸籍の附票の基本データリストにないデータ項目であっても、データソースの対象とし、データの型、桁数等は連携元である他業務の基本データリストの定義に従う必要がある。</p>	<p>【実装必須機能】 EUC機能(「共通機能標準仕様書」に規定するEUC機能をいう。以下同じ。)を利用して、データの抽出・分析・加工・出力ができること。 EUC機能へ連携するデータ項目は「データ要件・連携要件標準仕様書」の「基本データリスト(戸籍附票システム)」の規定に従うこと。(戸籍附票システムとEUC機能を一体のパッケージとして構築する場合については、基本データリストに定義されたデータ項目を利用できることを前提に、基本データリスト外のデータ項目の利用も可能とする。)なお、機能別連携仕様にて他業務から取得しているデータ項目については、戸籍附票システムの基本データリストにないデータ項目であっても、データソースの対象とし、データの型、桁数等は連携元である他業務の基本データリストの定義に従う必要がある。</p>	誤記を訂正	R8.3.25
2	戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】	第3章 機能要件 10 共通 10.4 操作権限設定	0040206	<p>【実装必須機能】 システムの利用者及び管理者に対する個人単位での操作権限においては、異動・証明を含む全ての画面にて、「住民票コード」の項目を表示又は非表示に設定できること(支援措置対象者の権限設定については10.3(操作権限管理)を参照)。</p>	<p>【実装必須機能】 システムの利用者及び管理者に対する個人単位での操作権限においては、異動・証明を含む全ての画面にて、「住民票コード」の項目を表示又は非表示に設定できること(支援措置対象者の権限設定については10.3(操作権限設定)を参照)。</p>	誤記を訂正	R8.3.25
3	戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】 別紙_機能・帳票要件一覧	シート「機能帳票要件一覧」 機能要件	0040267	氏名については、氏名の振り仮名及び氏名の振り仮名公証フラグ(当該振り仮名が法第17条の記載事項として戸籍の附票に記載されているかどうかを示すフラグ)を管理すること	氏名については、氏名の振り仮名 フリガナ 及び氏名の振り仮名公証フラグ(当該振り仮名が法第17条の記載事項として戸籍の附票に記載されているかどうかを示すフラグ)を管理すること	誤記を訂正(削除箇所における取り消し線残存)	R8.3.25
4	戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】 別紙_機能・帳票要件一覧	シート「機能帳票要件一覧」 機能要件	0040161	システムから出力される証明書等の出力項目に文字溢れが発生した場合は、文字の大きさを調整する等して、文字超過とならないようにすること。なお、文字数が多くやむを得ず文字溢れが生じる場合や未登録外字が含まれる場合は、アラートを表示して注意喚起するとともに、文字超過リストを出力して、文字溢れした情報を確認できるようにすること。 ただし、戸籍の附票の写し等の証明書については、出力時に文字溢れしている旨のアラートを表示し、デフォルトでは該当項目を限界まで出力するか、該当項目を空白で出力するかを選択でき、出力時に変更することもできること。	システムから出力される証明書等の出力項目に文字溢れが発生した場合は、文字の大きさを調整する等して、文字超過とならないようにすること。なお、文字数が多くやむを得ず文字溢れが生じる場合や未登録外字が含まれる場合は、アラートを表示して注意喚起するとともに、文字超過リストを出力して、文字溢れした情報を確認できるようにすること。 ただし、戸籍の附票の写し等の証明書については、出力時に文字溢れしている旨のアラートを表示し、デフォルトでは該当項目を限界まで出力するか、該当項目を空白で出力するかを選択でき、出力時に変更することもできること。	誤記を訂正(削除不要箇所における取り消し線残存)	R8.3.25
5	戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】 別紙_機能・帳票要件一覧	シート「機能帳票要件一覧」 機能要件	0040176	大分類「標準オプション機能」	大分類「 実装してもしなくても良い機能 」	誤記を訂正	R8.3.25
6	戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】 別紙_機能・帳票要件一覧	シート「機能帳票要件一覧」 機能要件	0040177	大分類「標準オプション機能」	大分類「 実装してもしなくても良い機能 」	誤記を訂正	R8.3.25
7	戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】 別紙_機能・帳票要件一覧	シート「機能帳票要件一覧」 機能要件	0040178	大分類「標準オプション機能」	大分類「 実装してもしなくても良い機能 」	誤記を訂正	R8.3.25
8	戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】 別紙_機能・帳票要件一覧	シート「機能帳票要件一覧」 機能要件	0040179	大分類「標準オプション機能」	大分類「 実装してもしなくても良い機能 」	誤記を訂正	R8.3.25
9	戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】 別紙_機能・帳票要件一覧	シート「機能帳票要件一覧」 機能要件	0040180	大分類「標準オプション機能」	大分類「 実装してもしなくても良い機能 」	誤記を訂正	R8.3.25

戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】等 正誤表

No.	資料名	該当箇所	機能ID	訂正箇所		備考	更新日
				正	誤		
10	戸籍附票システム標準仕様書【第3.1版(令和8年3月25日版)】 別紙 機能・帳票要件一覧	シート「項目詳細一覧」 機能ID	-	0040266	0040044	誤記を訂正	R8.3.25